

図書館だより 5月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wils.org) 令和6年5月号
開館時間 8時50分～16時00分

「ひらいてワクワク めくってドキドキ」5月はこども読書月間

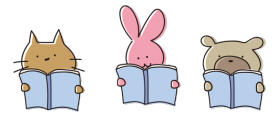
4月23日～5月12日は「こども読書週間」です。こどもたちにもっと本を！との願いから、「こども読書週間」は1959年にはじまりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、みんなが大きくなるためにとても大切なことです。また、大人が本をこどもに手渡す週間でもあります。私たちが知らない世界、したことのない経験、人の思いなど、たくさんのおしえてくれる本。新しい出会いをぜひ探しに来てください。



(公益社団法人
読書推薦運動協議会
HPより)



本を借りてスクラッチカードをもらおう！



ワシントン日本語学校では5月を「こどもの読書月間」とし、期間中本を借りた生徒全員に「なにがでるかな？スクラッチカード」をプレゼントします。(1人1枚まで) 保護者の方は子どもの頃に読んだ本を子どもたちにすすめてみてはいかがでしょうか。(生徒のアカウントでの貸出もできます) この機会に図書館を利用して、さまざまな図書に親しみ読書を楽しんでください。

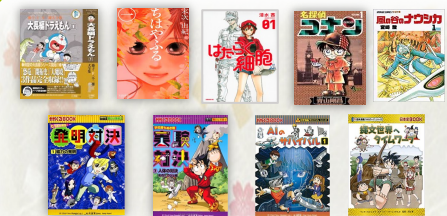
たくさんよんでね！



人気シリーズ 貸出案内



「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「漫画」については、生徒それぞれ1人1冊まで借りることができます。放課後、対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたいため、皆様のご協力をお願いいたします。



漫画の蔵書番号は「18」からはじまります。

4月人気ランキング

絵本

- おしりたんてい/トロール
- ノラネコぐんだん/工藤ノリコ
- まるごとうちゅうカレー /チョーヒカル

小説・文芸

- 黄色い家/川上未映子
- 郵便配達人 花木瞳子シリーズ /二宮敦人
- 成瀬は天下を取りにいく /宮島美奈

4月貸出状況

貸出利用者	
生徒	712人
保護者	329人
貸出冊数	2,703冊

今月の 特集

全国の書店員がいちばん売りたい本を投票で選ぶ2024年本屋大賞が発表され、宮島未奈さんの小説「成瀬は天下を取りにいく」に決まりました。皆さんの予想は当たっていましたか？ 今月は受賞作品、ノミネートされた6作品を集めました。また、「小学生がえらぶ こどもの本総選挙」の結果も発表されました。14万人の小学生がえらんだ最強の本は、ヨシタケシンスケさんの「りんごかもしれない」。考えることを楽しめる発想の絵本です。ぜひ手にとってみてください。ベスト100のリストは図書館に掲示していますので、次に何を读もうか参考にしてみてくださいね。

「成瀬は天下を取りにいく」宮島美奈（新潮社）

2020年、中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍に閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るというのだが……。M-1に挑戦したかと思えば、自身の髪で長期実験に取り組み、市民憲章は暗記して全うする。今日も全力で我が道を突き進む成瀬あかりから、きっと誰もが目を離せない。2023年、最注目新人が贈る傑作青春小説！



「君が手にするはずだった黄金について」

小川哲（新潮社）

認められなくて必死だったあいつを、お前は笑えるの？ 青山の占い師、80億円を動かすトレーダー、ロレックス・デイトナを巻く漫画家……。著者自身を彷彿とさせる「僕」が、怪しげな人物たちと遭遇する連作短篇集。彼らはどこまで嘘をついているのか？ いや、嘘を物語にする「僕」は、彼らと一体何が違うのか？ いま注目を集める直木賞作家が、成功と承認を渴望する人々の虚実を描く話題作！



“こどもの本” 総選挙

第1位

りんごかもしれない

作 / ヨシタケシンスケ
2013年・ブロンズ新社



テーブルの上りんごがおいであつた。でも、もしかしたら、これはりんごじゃないかもしれない。もしかしたら大きなサクランボのいちぶかもしれないし、心があるのかもしれない。実は、宇宙から落ちてきた小さな星なのかもしれない……りんごひとつから展開される想像力の大暴走に、ビックリ大笑いの一冊です。

第2位
男の子1位
おもしろい！進化のふしぎ
ざんねんな
いきもの事典

監修 / 今泉忠明
2016年・高橋書店



地球には、すごい能力をもつ生き物がたくさんいます。でも一方で、「紫外線をあびると光る」サソリや「敵におそわれると死んだふりをする」オボッサムなど思わず「どうしてそうなった!？」とつっこみたくなる「ざんねん」な生き物も存在するのです。この本では進化の結果、なぜかちょっとざんねんな感じになってしまった生き物たちをご紹介します。

第3位
大ピンチ
ずかん

作 / 鈴木のりたけ
2022年・小学館



子どもが大ピンチに陥ってしまったとき、その大ピンチの理由がわかれば、そんなにおそれることはない。新たに採用した「大ピンチグラフ」で、6つの要素からその理由を解明する。さてきみの大ピンチの原因はなんだろう？ ドキドキ？ イライラ？ それともつらい？

第4位
女の子1位
あるかしら
書店

著 / ヨシタケシンスケ
2017年・ポプラ社



その町のはずれの一角に、「あるかしら書店」があります。このお店は「本にまつわる本」の専門店。店のおじさんに「〇〇についての本ってあるかしら？」ってきくと、たいてい「ありますよ!」と言って奥から出てきてくれます。今日もいろんな理由で本を探しにお客さんがやってきます。ヨシタケシンスケさんの豊かな発想力がめいっぱい詰まった、ますます本が好きになってしまおう一冊です。

第5位
ふしぎな
駄菓子屋
銭天堂

作 / 廣嶋玲子
絵 / Iyayya
2013年・偕成社



幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋。そこにはたくさんのお客の魅惑の駄菓子が並ぶ。女主人・紅子がすすめる駄菓子は、どれもその人にぴったりのもの。でも、食べ方や使い方をまちがえると……。はたしてその駄菓子は、幸福を呼ぶか？ はたまた不幸をまねくか……？